



テントを設営する参加者たち

父と子の絆深める

海山で育児男子親子キャンプ

県少子対策課はこのほど、1泊2日の日程で、紀北町便ノ山のキャンプinn海山で、4歳児から小学3年生までの子どもとその父親を対象にした「育児男子親子キャンプ」を開催。中北勢地域から10組23人が参加して、アウトドア体験を楽しんだ。

男性の育児参画を推進する「みえの育児男子プロジェクト」の一環で、昨年度から開始。昨年は大紀町の大宮キャンプ場

で開き、今年は9月上旬にいなべ市の青山峡キャンプングパークと同所の2会場で開いた。

初日は林間サイトで親子が力を合わせてテントを設営した後、尾鷲ヒノキと小石を使ったカレンダー作り、アマゴなど地元食材を使ったバーベキューを楽しんだ。

2日目は銚子川でカヌー体験などを行い、最後に「子どもについて新たに発見したこと」、「お父さんかっこいいと思った

ところ」などを発表し合った。

津市の中野智行さん（44）は息子の友輝君（8）と昨年に続いて参加。「仕事で帰りが遅くなることが多いので、休みの日はできるだけ息子と遊ぶようにしている」と話していた。

紀勢新聞 2016.10.7